

# クリスチャン・リンドバーク Trombone ローランド・ペンティネン Piano トロンボーン ピアノ

常識を遥かに越える超絶技巧と驚異のパフォーマンス!  
 スウェーデンからやってくるスーパースターを聴き逃すな!



**40** 周年記念

デュオ結成 **ジャパンツアー**

*Program*

**ロッシーニ** (リンドバーク&ペンティネン編): 「ウィリアム・テル」序曲  
 Rossini/Lindberg/Pöntinen - Guillaume Tell Overture

**ペンティネン**: ルール・ブルー (青の時間)  
 Pöntinen - L'Heure Bleue

**ビゼー** (リンドバーク&ペンティネン編): カルメン組曲  
 Bizet/Lindberg/Pöntinen - Carmen Suite

**リンドバーク**: トロンボーン独奏のための「日出ずる国」  
 Lindberg - Land of the Rising Sun for solo trombone

**ショパン**: ノクターン第2番  
 Chopin - Nocturne in E-flat major Op.9 No.2 for solo piano

**ステンハンマル**: 幻想曲 口短調 Op.11 No.1  
 Sienhammar - Fantasy in B-minor Op.11 No.1

**チャイコフスキー** (リンドバーク&ペンティネン編): 組曲「くるみ割り人形」  
 Tchaikovsky/Lindberg/Pöntinen - The Nutcracker Suite

※都合により予告なく演奏者、曲目が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

東京 2022 **5.9** (月)  
 19:00 (18:30開場)  
 浜離宮朝日ホール  
皇都営大江戸線「築地市場駅」  
 A2出口からすぐ

名古屋 2022 **5.10** (火)  
 19:00 (18:30開場)  
 電気文化会館  
 ザ・コンサートホール  
東山線・鶴舞線「伏見駅」4番出口より  
 東へ徒歩2分

京都 2022 **5.11** (水)  
 19:00 (18:30開場)  
 京都コンサートホール  
 アンサンブルホールムラタ  
京都市営地下鉄烏丸線「北山駅」  
 1番または3番出口 南へ徒歩5分

福岡 2022 **5.12** (木)  
 19:00 (18:30開場)  
 FFGホール  
 (福銀ホール)  
福岡市地下鉄「天神駅」から  
 徒歩2分

チケット(税込) **全席自由**

東京  
 一般 6,500円 / 高校生以下 3,000円

名古屋・京都・福岡  
 一般 5,500円 / 高校生以下 3,000円

チケット取扱  
**全公演共通**  
 ・プロアルテ ムジケ  
 ☎ 03-3943-6677  
 www.proarte.jp  
 ・チケットぴあ  
 t.pia.jp (Pコード 214-221)

東京公演のみ  
 ・朝日ホール・チケットセンター  
 ☎ 03-3267-9990 (日・祝除く 10:00~18:00)  
 ・PRO ARTEKET プロアルテケ  
 teket.jp/98/10766  
 [プロアルテケからのご購入はこちら]

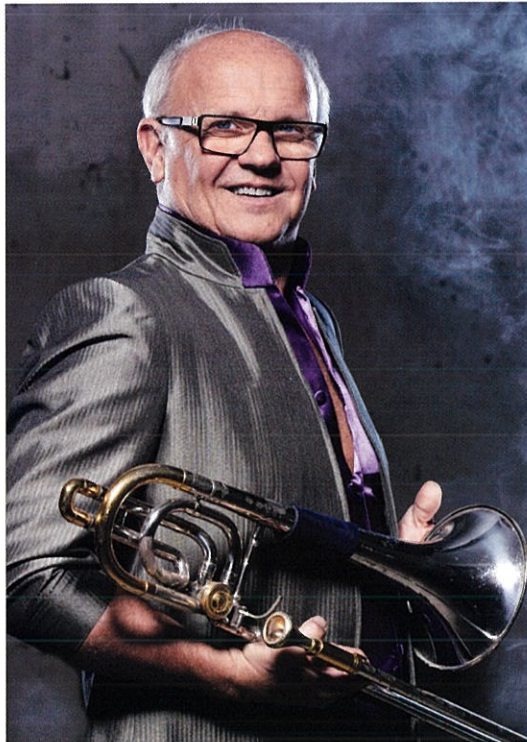


京都公演のみ  
 ・京都コンサートホール チケットカウンター  
 ☎ 075-711-3231  
 www.e-get.jp/kyoto/pt/  
 (第1・3月曜日、年末年始を除く 10:00~17:00)  
 ・ロームシアター京都チケットカウンター  
 ☎ 075-746-3201 (10:00~19:00)

協賛: 野中貿易株式会社 後援: スウェーデン大使館 / 関西トロンボーン協会 / 名古屋トロンボーン協会 / 日本トロンボーン協会

主催・お問合せ **プロアルテ ムジケ** PRO ARTE MUSICAE ☎03-3943-6677 www.proarte.jp

クリスチャン・リンダバーグ



Christian Lindberg

17歳でトロンボーンを始め、19歳でストックホルム王立歌劇場管弦楽団の首席トロンボニストに就任。その後、ソロ奏者になるべく英国王立音楽大学に留学、ロサンゼルスでも研鑽を積み、25歳の時ストックホルム・フィルとの共演でソロデビュー。以降世界中の著名オーケストラと共に、世界各国でその卓越した技術と深い音楽性をアピールしてきた。常に意欲的にレパートリーを開拓し、オリジナル曲を含め、現代作曲家からの献呈作品まで莫大な数にのぼる。そして、その神がかり的な演奏技術によって「トロンボーンのパガニーニ」とも呼ばれるようになった。

自国の作曲家ヤン・サンドストロムとの綿密な計画により完成された「モーターバイク協奏曲」、「ドン・キホーテ」はセンセーショナルを巻き起こし、世界各国で度々演奏されている。その華々しい活躍はテレビ、ラジオ出演、コンサート、CD、そして金管楽器奏者としては初めてのLDリリースと破竹の勢いであった。1994年にはイギリスBBC「ザ・クラシカル・ミュージカル賞」を指揮者のクラウドディオ・アバド、チェロのヨーヨー・マらと共に受賞。日本でも1991年から度々リサイタルを行うほか、読響、新日フィル、日フィル、都響などとの共演で注目されている。

ベルリン・フィル、シカゴ響、BBC響など世界の一流オーケストラと共演し、2004年にはスウェーデン国王より文化功労賞を授与。また、2015年9月にはClassicFMにおいて「史上最も偉大なブラस्पレイヤー」に、さらに2016年4月にはサン・セバスチャン（スペイン）でのガラセレモニーにて「国際クラシック音楽アワード2016」の年間アーティストに選ばれ、ルイ・アームストロング、マイルス・デイヴィス、デニス・ブレイン、モーリス・アンドレと並び称される歴史に残る管楽器奏者としてのキャリアを重ねている。

2009年ノルウェー・アーケティック・フィルの首席指揮者に就任。また作曲家としてシカゴ響、ロッテルダム・フィル、スコットランド室内管、スウェーデン室内管などが委嘱した作品の数は50を超える。

[www.tarrodi.se/cl/](http://www.tarrodi.se/cl/)



Roland Pöntinen

ローランド・ペンティネン

1981年ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団との共演でデビュー。以来、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン、ヴェルビエ、ニューヨークのモストリー・モーツァルト・フェスティバル等の音楽祭に招かれ、世界各国の著名な指揮者との共演、パリやロンドンでのフィルハーモニア管弦楽団とのツアー、ロサンゼルス・フィル、スコットランド室内管弦楽団など世界中のオーケストラと演奏してきた。

その飽くなき関心と比類なきテクニックにより、バツハからリゲティに至る幅広いレパートリーを誇るが、とりわけ、19世紀から、ドビュッシーやブゾーニ、シマノフスキー、ラフマニノフといった20世紀前半の「黄金時代」を得意としている。近年ではベートーヴェン「ピアノソナタ全曲演奏会」、リスト「巡礼の年(全曲)」の演奏など大きなプロジェクトにも取り組んだ。

室内楽奏者としても定評があり、C. リンドバーグ(Tb)をはじめ、J. ヤンセン(Vn)、今井信子(Va)、P. マッティ(Bar)、Z. ザイトリン(Vn)、T. テデー(Vc)、H. ハーデンベルガー(Tp)、N. ゲッダ(Ten)などの著名な演奏家との共演も多い。

作曲家としても、ジャズやポップスなどクラシックに留まらない幅広いジャンルの作品を書いており、特にリンドバーグとのコラボレーションによって生まれた「ブルーウィンター」は、1998年にW. サバリッシュ指揮フィラデルフィア管弦楽団によってカーネギーホールにて初演されている。

スウェーデン王立音楽アカデミーのメンバーであり、2002年にはスウェーデン王室より文化功労賞も授与されたペンティネンは、最近では、ニューヨークやロンドンのウイグモアホール、イスタンブールなどでのソロリサイタルに加え、スイス・ロマン管弦楽団、ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団といった欧州のオーケストラとの共演のほか、日本や台湾などアジア圏へもその活動領域を広げている。

[www.rolandpontinen.com](http://www.rolandpontinen.com)

ご来場されるお客様への  
お知らせとお願い

37.5度以上の発熱がある方、体調に不安のある方のご来場はお控えください。

マスクを着用でないお客様のご入場はご遠慮下さい。ホール内では感染症予防対策の励行、ソーシャル・ディスタンスの確保にご協力ください。大きな声での会話はお控えください。  
みなさまのご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。